



STANDARD

2023年6月26日

各位

会社名 株式会社エヌジェイホールディングス
代表者名 代表取締役社長 福田 尚弘
(STANDARD・コード9421)
問合せ先
役職・氏名 経営企画室長 野澤 創一
電話 03-5418-8128

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向等を踏まえ、2023年2月10日付「業績予想の修正に関するお知らせ」にて公表いたしました2023年6月期の通期業績予想を修正しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

2023年6月期通期（2022年7月1日～2023年6月30日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり 当期純利益
					円 銭
前回発表予想(A)	10,470	15	5	△95	△17.95
今回修正予想(B)	10,160	△250	△270	△390	△73.68
増減額(B-A)	△310	△265	△275	△295	—
増減率	△3.0%	—	—	—	—
(ご参考)2022年 6月期実績	11,652	△869	△865	△1,231	△232.70

2. 修正の理由

売上高については、主にゲーム事業におきまして、複数の開発案件の中止が発生したことから、前回予想を下回る見込みです。ゲーム事業の開発分野においては、新規案件の受注に取り組んでおりますが、開発費の高騰もあって、企画検討や概念実証の段階のタイトルが多く、本開発に向けたクライアントの審議が長期化する傾向にあるなかで、代わる案件を早期に受注し中止による減収額を取り戻すことは困難な見通しであります。人員の稼働率を改善するため、グループ間での連携強化や外部派遣等を進めておりますが、当期中の改善効果は一部に止まる見込みです。モバイル事業においては、来店者数の下げ止まりの兆しが見えないなか、販売台数が計画を下回って推移している

ことから、前回予想時を下回る見込みです。

営業利益及び経常利益については、ゲーム事業において、上記のとおり複数の開発案件の中止に伴い収益が減少するなか、原価は主に人件費であり固定費が多くを占めており、同額規模が利益減少に繋がることから、今回の下方修正の主な要因となり、前回予想を下回る見込みです。モバイル事業に関しては、価格訴求型の販売チャネルを縮小し、商圈に根付く顧客を重視した店舗戦略への転換を早急に進めておりますが、当期は若干のセグメント営業損失となる見込みです。

以上により、通期業績予想については、売上高は、10,160 百万円、営業損益及び経常損益は、それぞれ 250 百万円の営業損失及び 270 百万円の経常損失となる見込みであり、親会社株主に帰属する当期純損益については、390 百万円の親会社株主に帰属する当期純損失となる見込みです。

※本資料に記載しております予想数値は、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因によって記載の予想数値と異なる可能性があります。

以上